赤々と燃える聖壇を圍み、傷い傷みも忘れて語り過ごす夜の團欒。敵陣に奮戰の武勳を語る戰友も此處に、壯烈な戰を遂げた戰友の思ひ出を、涙と共に語るのも此處に、火明りに、紅染映く故郷の團欒禪邊を思ひ出した一人が、『おら村さ、この歌唄を、紹介したのに初まつて、今宵は、お國自慢の花が咲く。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

溫かき母國の土

國防婦人會の慰問

「便等の小母さん」國防婦人會の慰問隊がやつて來た。母の如く、姉の如く親切な小母さん達で手紙の代筆を頼まう〳〵俺は、傷口を包む袋を頼んであつたつけ）看護婦さんに助けられ、松葉杖に身を支へ、玄關迄迎へに出ると、今日は、大好物の「甘い物」慰待だ。めんくらつた美ひの中に、嬉しく頼ばる銃後の眞心——

東京海上火災保險株式會社

開業　明治十二年八月
資本金　七千五百萬圓
諸準備金　一億三百萬圓

營業種目
海上　硝子
火災　盜難
運送　航空
自動車
傷害
森林

本社　東京丸ノ内
支店　大阪・神戸
出張所　横濱・福岡・名古屋・上海

⇧ **小演藝會**

今日は一つ壁間の琴を壁間しやうと、今や、高座では南京軒勝右衛門師が、自作の浪曲を一席熱演中であるが、機關銃座を死守、名譽の戦傷を負つた勇士も、言葉の弾丸は撃ちまくれす、あたら傑作が、小母さん達に、腹をかかへさせ、戦友の野次で、喧々囂々。さて此の勇士如何になりませうや、後は明晩のお楽しみ。

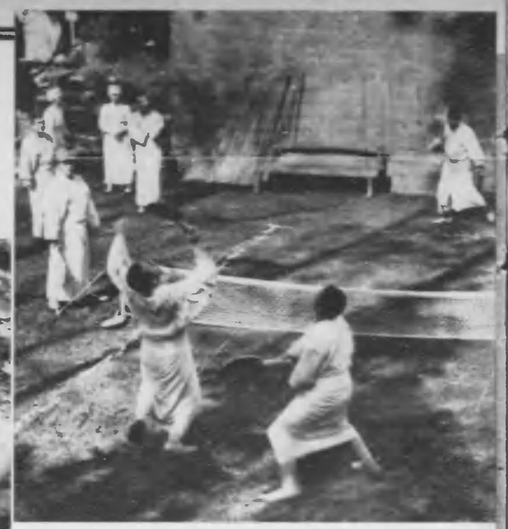
⇦ **圍碁將棋**

診療を待つ間、盤上に用兵指揮を行つて、攻防戦今や酣。然し、戦場では、鬼と謳はれた突撃戦の勇士達だ。「えゝ、面倒なり」と即戦即決の猛攻で、盤上到る處奇襲戦の大混乱。「恰度、こんな戦闘だつた……」指す手を休めて、語り出す、戦場の追憶に、思ひは遥か、大陸へ飛ぶ。

鎌倉材木座
海軍傷病兵慰安所にて

⇧ **白衣のトンネル**

「貴様がかぶると大黒様だな」「どうも俺はコツタさんみたいでゾッとせん」「あいつ見ろよ、まるで、嫁さんの赤帽子だぞ」重い鐵かぶとに代る傷兵帽の軽やかさ。日溜に並んで投げあふ悪口さへも軽々と、母の土へ帰つた気持のほぐれ、淺春の風か白衣のトンネルに若芽の香を送り込む。



⇦ **ガーデン・テニス**

薫へる季節と共に傷も癒へてゆく。春めいた一日、霧消けの地面も何のその、若い戦傷兵士は、懐しい土の上に躍り出た。手榴弾を探つた手に、板片のラケットは軽過ぎて、打ち上げたボールは、遥か林の中へ——。わつと起る笑聲。久々にベット生活の憂鬱が天空にはちける。

羽子突き ⇩

しつとりと汗ばんだ額に、冷たい微風が快く吹き過ぎる。白衣の勇士と看護婦さんの羽子突きゲーム。あゝとんなに元気になつた〜ふと、涙ぐんだ看護婦さんの顔へ、猛烈な羽子、の組撃弾、「失敬、失敬」一旦け寄つた戦傷兵が、今日は、看護婦さんを助つてゐる。

輪投げ遊戯 ⇩

すつと伸ばしても痛まぬ手。ぐつと踏んまへる戦傷の足にも、十分力が入る。「さあ、元気でゆかうぜ」恢復の悦びで、氣も軽々と、白衣の勇士達は、輪投げ遊びに興ずる。「白衣の天使」が投げかける微笑も、今日の陽射しのモうに明るい。

軍醫學校戦傷看護者の集
「輪投遊場」にて

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redorda
http://www.jacar.go.jp/

ヒットラーユーゲント

——新興ドイツの未來を双肩に擔ひて——

防衛知識の涵養に夢中のヒットラーユーゲント

勇壯な海洋訓練

一つの國家が飛躍を予期し發展して行くためには將來その國家をうけつぐ新二の國民がより強健であることが何よりも必要である。獨逸もそのの國家が今新たな國家建設を樹立した場合には、將來獨逸の全國によつて訓練された力強い青少年にその將來の發展を期待しなければならない。ヒットラーユーゲントは新興ナチスドイツの旗の下に軍部し國民の負ふる將來を双肩に、めざましい國防的訓練を行つてゐる防共の鐵壁ドイツ男女青少年團の組織である。

現在既に七百萬を數える團員を有ち、名實共に全國的男女青少年團體であるヒットラーユーゲントは男子に於ては、十四歲から十八歲に至るものを團員とする狀團のヒットラーユーゲントと、十歲から十四歲に至るものを團員とするユンクフォルク（小國民）とに分けられ、また、ユンクフォルクに於てナチスドイツの小國民としての國民觀念を培はれ、少年にふさはしい團體的訓練を施されて後そのまま專眼機であるヒットラーユーゲントに參加し、本時代に獨逸を期待をうける。女子に於ては十四歲から二十一歲迄の女子を團員とするブント・ドイチェルメーデル（ドイツ女子青年團）と十歲から十四歲迄の少女を團員とするユンクメーデル（少女團）とに分けられ、將來健康にして快活ある家庭の主婦たるべく絕えるべくその教育に高く國家觀念の培養、優秀な第二の國民たるべき實力養成のための心身の鍛錬。これがヒットラーユーゲントの最事業方針である。今日食糧の注目を浴びつゝある代替のかざましい活動事業は教育と相提携しつゝ或は國防スポーツに、或は國防訓練に勞働事仕に——は凡てこの基本方針の線に沿つて行はれるものであり、かくてもヒットラーユーゲントは國家の興運を約つて國家に誇りドイツ復興に多調を合せて國興ナチスドイツの未來かけて輝かしい行進を續けることであらう。

國旗も翻翻と

スキー訓練のドイツ女子青年團

野外遊戲に元氣一杯の少年團

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ファッショ・バリッラ

——イタリーの理想は輝く——

少女隊の行進

ローマ郊外に於ける各地より集まれる前衛隊の野外訓練を受ける前衛隊

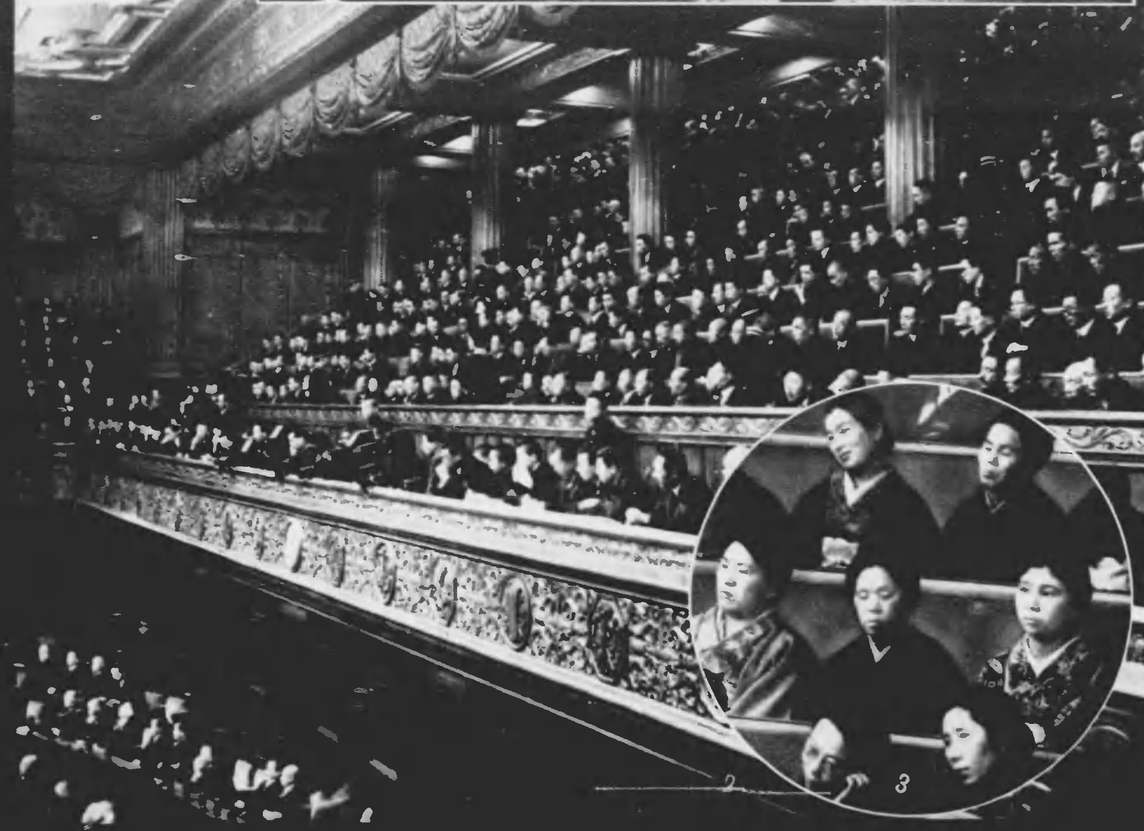
バリッラはイタリーに於けるファシスト青年團の別名であるが、ムッソリーニはこれを創立したムッソリーニは、ファシスト青年團の先駆者として、大戦後の混乱したイタリーを救うべく立つべきファシストとして、大戦後の混乱したイタリーを救うべく立つべきファシストとして、大戦後の混乱したイタリーを救うべく立つべきファシストとして

事變下議會の脈搏

1 鈍前鈍後一致の觀惰、もみにもんだ豫算總會も今日が最後、各派の態度は前日きまつて、一から六までまる分科會も漸くすみ、續いて總會が開かれた。各派代表いづれも原案支持の贊成演說、づらりならんだ大臣の顏も今日は晴々として居る。（二月十二日）

2 二十六億餘の大豫算が衆議院を通過する日、傍聽席は超滿員、傳聞の緊張感へばこの位の增額はなんのそのとケンケン緊張して總坪をたてゐる。議場は最後の討論、事變下議會はいとも厳肅に進行、滿場一致可決、そして貴族院へ（二月十二日）

3 女性の政治への自覺は勿論常の聲援と期待を示



思想戰展から

⇨世界思想分布圖（索聯板）

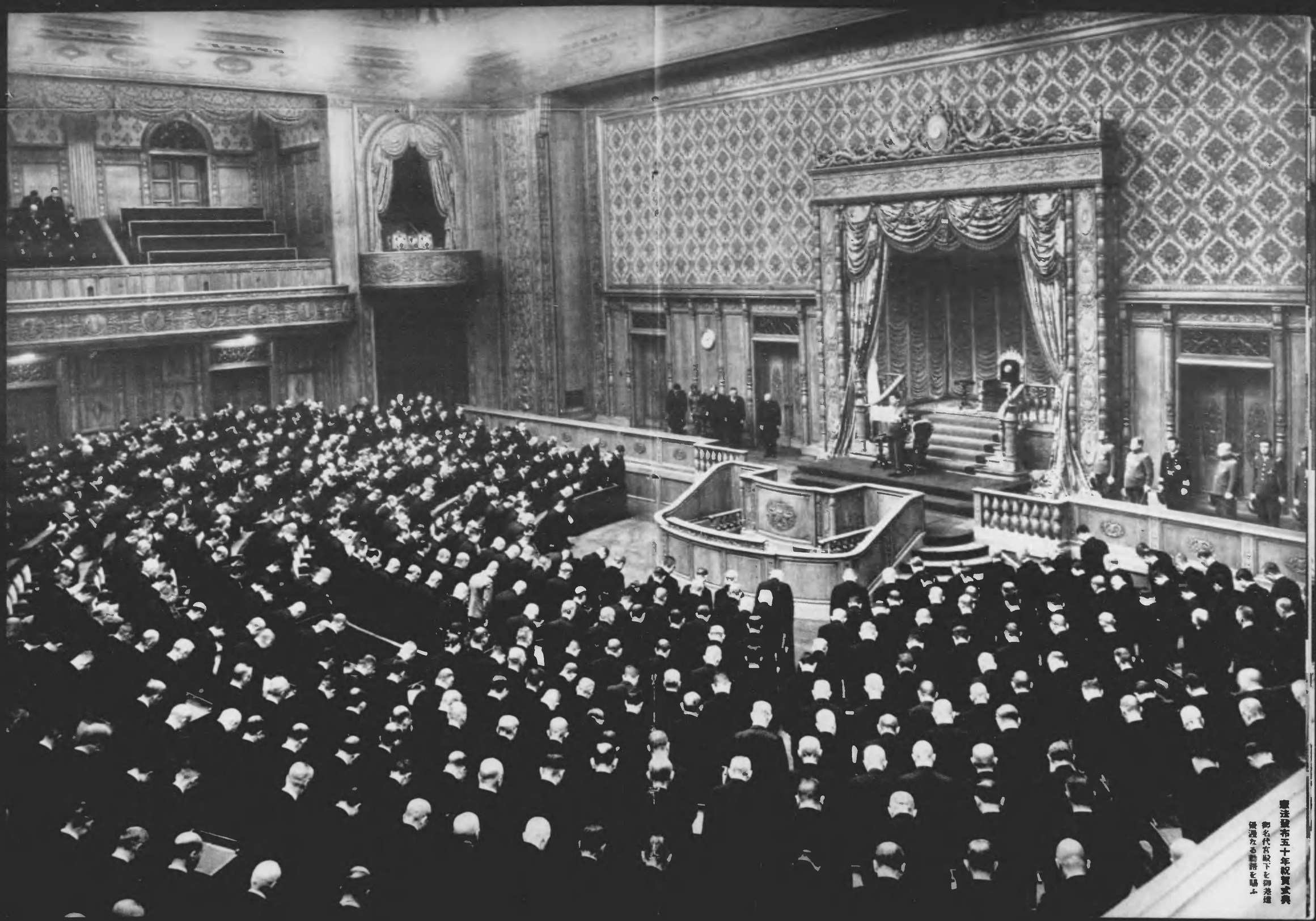
⇨我國左翼思想犯轉向の狀況、路線を説明せるもの（供提者法司）

⇨蘇聯の赤化宣傳ポスター

思想戰展から——

思想戰展覽會は既報の通り、去る二月九日から東京市日本橋區高島屋に於て內閣情報部主催の下に開催されたが、官民各方面から提供された資料は世界に渦卷く思想戰の各相を示して餘蘊無く此の武器無き戰に對處すべき我等の覺悟を新にせしむるものがあつた。因に同展覽會は來る二十六日迄開かれてゐる。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



憲法發布五十年祝賀式典
御名代宮殿下と御差遣
優渥なる勅語を賜ふ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

4 亭衛さん達、いつもより一層の緊張ぶり、今朝も霧氣をついて議事堂正面に整列、點呼の聲をすみきつた空にたからかにひびかせてゐる。

5 擧國一致の議會から戴られる日の丸は武運長久、力の四文字、院内掃室で達筆をふるふ代議士

6 電力案は今議會の中心、當の永井逓相は神經痛の手を三角巾につゝんで熱心な登場、後には大和田電氣局長が參考書をひもどいてゐる。立てるは外債處理の説明をする賀屋藏相

7 新聞記者もいそがしい、ザラの原稿用紙に鉛筆がすべる

8 未墾地を開拓し自作農を創設して農村生活の安定と向上、そして農業生産力の増進を圖る農地調整法が今議會に提出された。寫眞はその委員會

9 委員會、本會議と繰り出す速記者、交代して速記課へ戻ると今度は聽録だ一言一句も脱けてはならぬ間違つてはいけぬと懸命ぶり

10 聖旨下議會はこゝにも、反映して院内郵便局も赤いそがしい地方民から代議士への重動電報がひつきりなしだ、印刷電信機の寫取機が見る〳〵うちに減つて行く。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

見よ！試練の日本・銃後の力

⇨たくましき手に手巻られて日の丸は誇らしくなびく。掲り朝日を受けて翻翻とひるがへる。下では今始業終、男工から女工給仕に至るまで工場前の廣場に整列工場長の號旗掲揚と共に肅然と襟を正して宮城遥拝の敬礼だ。皇國よ武運長久なれ、我等は護らん銃後の日本！

⇨烈々と火華は散るよ！この鎚のひゝやがてこの鎚こそ戰場に熱鉄の勇士によつて敵鎚の火を吐くことであらう。ハンマー鍛る者も銃後の貢献である。

⇨飯は食つた。麦飯だが美味かつた。さあ歌はう愛國行進曲、胸を張つて元氣よく、一、二、三、「見よ東海の空明けて……」銃鍛の様な聲が鍛冶場から工場のトタン屋根にはね上る。

⇩兄さんからは元氣だとの便りがあつたけれど、戰地は嘸ぞ寒いことだらう。工場の人たちが下さつた慰問袋に添えてせめてこの千人針を送りません。兄さん、家のことは心配しないで、食堂も皆さんのお蔭で兄さんがゐなくてもどうにかやつてゐます。銃後を護る乙女心の一念を一針一針にこめては結ぶいちらしさ。

⇨えいつと振り上げカーンと打ちおろす鎚は鋼鐵、腕も鋼鐵、戰場の勇士偲べば尙のこと身はひきしまる心は躍る——銃後の戰士勞働者の鎚き姿

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

爆撃の話

（海軍省提供）

爆撃の目的は誰でも知つてゐるやうに敵の都市や敵部隊、或は敵艦などに爆弾を投下して大損害を與へるにあるが、それには當然大きな機體に重い爆弾を搭載しなければならないから、はじめのうちは遠い遠力と輕快な運動性に缺け、敵高射砲や戦闘機の良き餌食として提供され勝であつた。

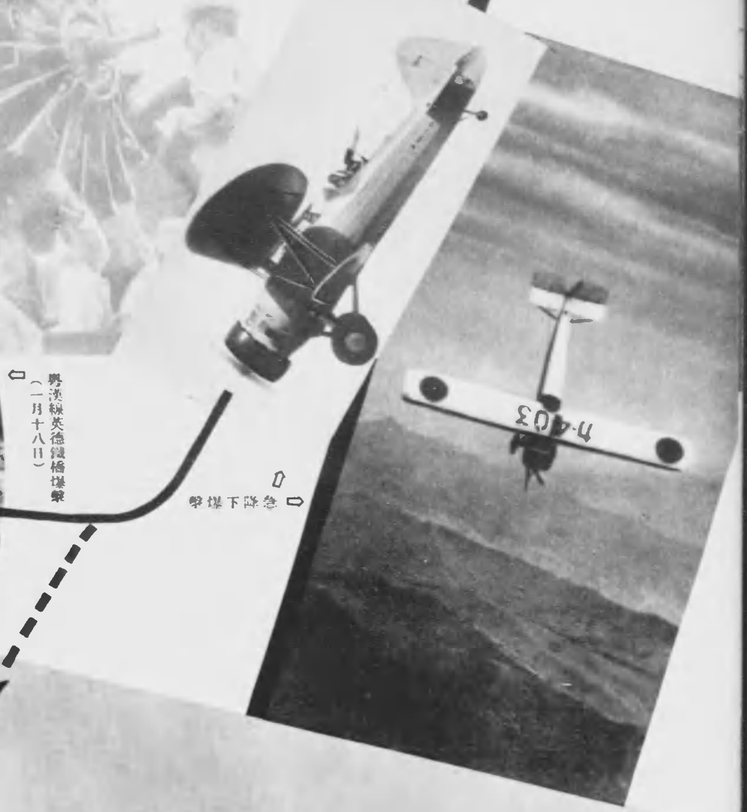
ところがこの數年來の爆撃機の進歩といふものはなくめまぐるしいばかりで、今米國で世界に誇つてゐるボーイング二九九型を例にとつて見ると、水平速度は三七〇キロ（三千メートルの高度で）三トン半の爆弾を積んで九千六百キロを一氣に飛べるといふ。しかも武裝は機銃四乃至五。かうなると戦闘機の餌食どころか何でも來いと云つた强さで敵の上空に臨めるわけだ。

さて、この爆撃機が敵を爆撃するには普通爆撃目標の上に達すると、風向、風速、自機の速力などを精密に測定、投下角を決定した上、水平飛行の姿勢で投弾する。しかし、敵陣には幾多の死もの狂ひの防空砲火があることを覺悟しなければならないからあまり低空飛行は出來ない。從つて、かうした水平爆撃では搭乗者の優秀な技術を以てしてもなかなかすばらしい命中率を擧げることはむづかしい。そこで、今事變でもわが航空部隊が好んで使用した急降下爆撃といふ新手の爆撃法が生れた。この方法は、爆撃機自身爆弾になつたつもりで高空からいきなり目標めがけて急降下し、あつといふ近距離で目標に投弾するや忽ち高速で舞ひ上る。投動機を全開にして急降下すると、忽ち七百キロの時速にはなる。今五千メートルの高度から急降下するとすれば目標までの距離は降下角を六十度として五千七百メートルになる。機の降下速度を七百キロ時とすれば僅々三十秒足らずで降下出來るわけだ。このやうに激しい勢で降下して來る爆撃機に對しては敵の高射砲は殆んど役に立たないが、機關銃射撃は降下する機が一點にとゞまつて大体に大きくなつてくるので、命中率は次第に高くなつて來る。これを避けるために搭乗者は陽を背にして敵陣から眩しくて機影がよく認められないやうに突込むのを原則としてゐる。たゞかうした急降下爆撃では人間の體力としては堪えうる限りの速力で降下しながら照準し、投弾し、その上舵を操作して急旋上昇しなければならない搭乗者の肉體的苦痛は或る場合には命を捨てるより以上のものであらうが、命中率はそれだけにすばらしいものだ。

この他、不意に敵の頭上僅かに二、三十メートルの低空に高速力で現はれて投弾する超低空爆撃法、或は魚形水雷を放つて艦船を襲撃する雷撃法など、爆撃機そのものと爆撃法の進歩發達はいよ／＼今後の戦闘の死命を制するものとして重要視される一方であらう。

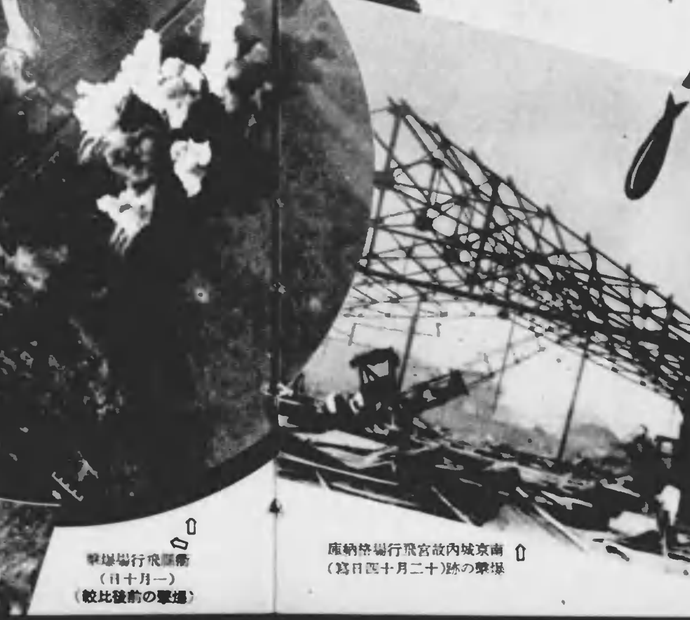
⇧水平爆撃

⇧急降下爆撃



⇧粤漢線英德鐵橋爆撃（一月十八日）

⇧の中樓街に隣一場行飛
意注に機敵



⇧撃墜場行飛蘭倫
（月十月一）
（軍比後前の撃墜）

⇧南京城内故宮飛行場格納庫
（寫日四十月二十）跡の撃爆

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

⇧『テキハオソロシノカドダ』『ハナクチヨブツケテタイジシロ』

⇧サムカナイヤイ。テキヒントカダイ

強イ身體　優シイ心

支那ヘ行ツテキルオ父サンヤ兄サンニマケルモンカ『ボクノ兄サンブタイチヨウダ』『ワタシノオバサン赤十字ヨ』。二月ノ風モ、街頭ノ氷モナンデモナイヤイ。オヤツヲ忘レイジワルシナイデ、ナカヨクアソベ。リッパナカラダ、ヤサシイココロ、アスノニツポンハボクタチダ。

⇧ユビタクキバツラ軍進波ノ旅ブカーウニタブマ

⇧ヤチイゴウ。ヨノク捨イターホ。ヨメダ。イタイネマ。ヨノンス

⇧ンヨガンサ母オ！イレンデ。ヨダンハゴ。ルキデ

⇧クカタラソ。キウコヒ〈トベト。クボ。ノ。アナイタリ——

輝ける傳統・確固たる經營
繼承！

昭和十三年版

時事年鑑

實際智識の源泉

萬戸必備の百科全書

一冊に凡てを盡す綜合大年鑑

唯一の四六倍判堂々八四〇頁

▽どの頁を開いても取材の新新、精確、親切な、年鑑!!
▽趣味と實益とを兼ねた誰にも分り易い重寶な年鑑!!
▽他のどの年鑑に比べても最大の内容を有する時事年鑑!!
▽どんな疑問でも之さへあればすぐ氷解する年鑑!!
▽まだ御利用のない方は是非一度御覧下さい

定價金二圓五十錢
送料 内地市方12 海外62

「同盟」の世界的通信網による經濟雜誌！（毎木曜日發行）
國際經濟週報 定價 二十五錢 半ケ年 六圓五拾錢 一ケ年 拾貳圓五拾錢
見本進呈 郵券三錢封入御申込次第パック・ナンバー贈呈。但し週報、旬報双方必要の方は郵券六錢御送附乞ふ

「同盟」英集の内外ニュース專門雜誌（毎月三回十ノ日發行）
同盟旬報 定價 三十五錢 半ケ年 五圓五拾錢 一ケ年 拾圓

東京市西京橋區銀座八ノ九 社團法人 同盟通信社 電話銀座(57)一三一五番 振替貯金口座東京五八〇〇〇番

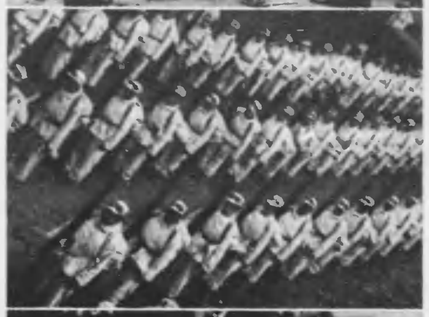
海の彼方

自動車に代る小型飛行機
經濟上空を飛翔するエア・カー。米國航空界の權威ダウイン氏によつて設計された輕飛行機、子供の三輪車を思はせる

フランス警戒の厳重
ひたよせる社會不安裏のフランスに新シ"オタン内閣を組織した時の厳重な警戒。當時警視廳に集合出動待機中の警官隊のものものしさ。

日獨丸密輸の續報
紐育に於ける警察探偵によつて調べられるシャトル日獨丸海賊誘拐事件の不審に了つた"ダイナマイト"。

軍備擴張に大童の英國
イギリス陸軍の新銃!!を用、三人一組となり運動する南スタフォドシャ聯隊の兵士。



英國ウールウイチに新造大口徑砲を視察するホーアベリシャ陸相。三萬五千人の職工が飯らし、國國軍備のために從事してゐる。"巨砲時代の魁先のものの凄さ。

スペイン戰線に入る
パルセロナから山地戰線に出發せんとする人民戰線側のスキー隊。

ゲーリングとヒットラー
去る一月廿一日ダーリング空相（右）の誕生日に招かれたヒットラー總統。

寫眞募集規定

映畫を宣傳戰の機關銃とするならば、寫眞は短刀よく人の心に直入する鉄劍でもあり、何十萬何百萬と印刷され、撒布される傳單である。本誌は「寫眞報國」の一助にもと考へ出來るだけ開放し廣範のカメラを動員し、優秀な技術を持つてゐる。締切期日を決定せず題材は國民の覺醒、國策の宣傳に關するものなら何でもよく、一枚の寫眞でも數枚ひとり組の組寫眞でも形式を問はず、とりあへず現下の國民精神總動員、銃後の護り等が好ましく、グラビア印刷に適するやう數調に、寫眞たること、掲載の分には謝禮を呈し返還は一切返却せず。

内閣情報部

今週のキヤメラ

表紙（説明を讀む） 特寫
温かき母國の土 同
ヒットラーユーゲントー 文部省
ファッショ・パリッラ 伊太利大使館
思想戰展から 特寫
事變下議會の爆 梅本忠男氏
謀法發布五十年 議寫
戰賞式典 同
銃見よ試練の日本 喜入藍氏
爆擊の話 海軍省
ツヨイカラダ・懸賞寫眞募集作品
ヤサシイココロ さくらの國
海の彼方 同盟通信社

寫眞週報（禁轉載）

昭和十三年二月二十三日印刷發行

編輯兼發行者 内閣情報部 東京市麹町區永田町 内閣總理大臣官房内
印刷兼發行所 大日本印刷株式會社 東京市牛込區市谷加賀町一ノ一二番地

定價
一部 十錢
一ケ年（前金） 四圓八十錢 —送料不要—（外國郵便に依る場合は八圓九十錢）

一ケ年分未滿配送御希望の方は一部十錢の割合を以て前金を添へ左記へ御申込み下さい。

申込所
全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
最寄書店・驛賣店
寫眞材料店

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

寫眞週報
昭和十三年二月十二日 第三種郵便物認可 昭和十三年二月廿一日發行（毎週一回水曜日發行）第二號

（本書の大きさは國定規格A4判）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/